

トントンゴギゴ 図工の時間 (2004)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2004/05/01

公開情報 「トントンゴギゴ図工の時間」製作上映委員会＝サスナフィルム

【キャッチコピー】

子どもの森へ宝物を探しに来ませんか

【解説】

埼玉県桶川市にある無認可保育園“いなほ保育園”で、0歳から6歳までの子どもたちを5年間にわたって記録したドキュメンタリー「こどもの時間」を手掛けた野中真理子監督が、今度はごく普通の公立小学校に通う子どもたちの姿を、図工の時間を中心に取材したドキュメンタリー。作品制作に夢中になる子どもたちの姿が生き生きと映し出されていく。

東京都品川区の区立小学校、第三日野小学校。この学校では全学年に、必ず週一度の図工の時間が設けられている。指導するのは職人的な雰囲気醸す図工専科のウチノ先生。ある日の図工の時間。その日、3年生たちは初めてトンカチで釘を打つ。ウチノ先生はお盆の上にバケツいっぱい古釘を盛り、使える釘を子どもたち自身に探させる。つぎに、先生は自ら釘打ちを試みせる。説明はいたってシンプル。“最初は釘を手で押さえてトントン、それから手を離してドンドン”。それから1時間、子どもたちは何かを作るわけでもなく、ただ釘を打つことだけに夢中に取り組み始める。

【クレジット】

監督 野中真理子

撮影 夏海光造

音楽 立川智也

語り 犬山イヌコ